

10月も半ばになり、中間考査が始まりました。3年生は就職試験が終わり、大学のAO入試や推薦入試が始まっています。1年生は進路選択に向けた類型選択を考える時期になり、2年生は科目選択と学校の中での中心的な存在として頑張ってもらわねばならない時期になってきました。大きな行事もしばらく間隔があきますので、この時期に部活動の代表者の話を聞いてみたいと思い、放課後にそれぞれの主将副主将に来てもらって校長室で話を聞かせていただいています。人数の多い部、部としての目標の掲げ方、人数の少ない部とそれぞれの部の実情による課題や悩み事などを聞きました。部に対する思いや部員のことを考えなければならない複雑な胸の内など限られた時間ではありましたが、いろいろと話を聞くことができ、生徒理解、部活動の様子などととも参考になりました。日ごろから顧問の先生方のご指導の下、成長を続けている生徒たちですが、学校生活においておかしと思うことや要望、さらには悩み事などあまり聞く機会がないので、こういった機会に少しでも生徒の声を聞き、学校をより良い方向へ持って行けるようにしていきたいと思っています。すぐには解決できないことも多いですが、いつでも校長室に話をしに来てもらって、部活動をもっと活発に積極的にできるようにしていきましょう。残りの部も積極的な意見を聞かせてください。よろしくお願いします。

さて、2学期の中間考査が始まりました。文武両道を目指して頑張っている生徒の皆さん、準備はしっかりできてでしょうか。定期考査は学習の基本です。与えられた範囲の中で授業中に先生方が「ここが重要だ」と話されている内容をいかに理解できているかが問われます。予想問題を自分で考えてみて、そこがはまるようだと言業のきき方や復習はOKです。はまらないようだと言業のきき方や復習の仕方を考えなければ同じ失敗を繰り返すことになります。3年生は、進路の決まった人はここからの学習は高校でのまとめとなりますので、「終われば総てよし」というくらいに頑張ってください。進路の決まっていない人は入試に直結するところ、直結しないところ、必要ない科目のある人は勉強の仕方が難しいですが、進路実現に結びつく学習には違いありません。抑えるところはしっかり押さえて頑張りましょう。1.2年生は一つ一つの積み重ねが大事になってきます。まだ受験勉強には早いからと思わず、今やっていることが入試や就職試験に直結していくという気持ちをもって日々の学習に取り組みましょう。すべて自分に返ってきます。やった分はやった分だけ、やらなかった分はやらなかった以上に返ってきます。自分自身の甘さを取り払う意味でも定期考査を大事に、そして日々の小テストも大事にしていってください。

陸上の世界選手権からの話題をいくつか紹介しましょう。今回の日本選手団は、競歩の金メダル2個とリレーの銅メダル1個の計3個のメダルを獲得しました。50km競歩で優勝した鈴木選手は2015年に20km競歩で世界記録を樹立し、2016年世界陸上では金メダルを期待されていましたが、故障のため途中棄権。翌年のリオオリンピックにも出ることができず、長らく故障に悩まされ、2018年5月に復帰、世界陸上を目指し3月に20km競歩にチャレンジしましたが4位で代表から漏れ、4月の50km競歩の選考会で優勝して世界陸上代表になっての金メダル獲得です。ロンドンオリンピックにも出ていましたが38位と振るわずという方が取られたメダルです。かなりの重みがあると思います。来年の東京オリンピック代表にも内定し、金メダルを期待するばかりです。20km競歩では京都大学出身の山西選手が金メダル。冷静なレース運びは計算されつくしたのですが、京大卒というだけに競技をどこまでするのか悩みぬいた結果、取り組んでこられたということで、こちらも味のある金メダルだと思います。そして、期待のかかった4×100mリレー。9秒台3人をそろえましたが実際に走ったのは2人。その時の調子と特性を判断して選ばれた4人が走りアジア新記録の銅メダル。さすがに100m1位2位をそろえたアメリカには離されましたが、0.3秒差。バトンパスは確かにばっちり決めていましたが、まだまだいけそうな感じもあり、メンバー争いの熾烈ですが、来年が楽しみになってきました。他にも兵庫県出身の田中希実選手が日本歴代2位の記録で女子5000m14位になるなど健闘しました。

ラグビーのワールドカップもいよいよ大詰めになってきました。週末の台風が心配ですが、初の決勝進出を果たしてほしいと思っています。バレーのワールドカップでは男女ともに課題はあるようですが、良い方向に進んでいるようですし、世界体操も選手も入れ替わって、期待を持たせる結果になってきています。来年の東京オリンピックパラリンピックに向け日本中が熱くなってきました。私たちもこの熱さに負けずに学校としての目標、個人としての目標をしっかりと見据え、取り組みを進めていきたいと思っています。

さて今回のお知らせです。10月26日・27日に県立三木総合防災公園で行われる「ふれあいフェスティバ

ル in 北播磨」に本校の書道部が書道パフォーマンスで出演させていただきます。そのことに関する記事が神戸新聞北播版に掲載されました。このイベントには生活科学科からも地元食材と料理をアレンジしたピザの販売に3年生の地方創生班が参加、さらに1年生調理研究部がモモ加工による焼き菓子販売で参加をします。開会式では、3年生の依藤さんが開会の宣誓をするそうで、北播磨の盛り上げに一役買うことになっています。お時間の許す範囲で見に行ってくださいと嬉しいです。



また今更ではありませんが、卒業記念や周年行事の際の記念品として、体育大会で使用した、青色のテントと白色のテントには42回生、50回生、58回生、64回生、66回生、71回生の卒業記念と記されていました。さらに身近なところで「90周年記念品尚友会」と書かれたプレートがある駐車場横の藤棚を発見。今あるのが普通の風景ですが、なかったときはどんな様子だったのかなと想像させられます。広い敷地に本当にいろいろな記念品が隠れている本校ですが、その歴史の重みを感じている次第です。



そして今週、社中学校からトライやる・ウィークで2名の女子生徒が本校に来ました。高校では授業には入れないので、施設管理や寮の調理員の活動、さらには保健室、事務室、進路指導室で印刷物の整理や郵便物の整理、キャンパスカウンセラーの話を聞いてもらったり、食堂での食事を体験してもらったりと高校生活をイメージして生徒活動を支える仕事を体験してもらいました。とても一生懸命に取り組んでくれました。事務室、寮の調理員の皆さま、教頭先生をはじめ各先生方、ご協力ありがとうございました。また、中学生の2人もお疲れさまでした。



それでは連休中の台風の動向に注意しながら、中間考査に向け頑張ってください。

### 部活動結果報告

#### 東播総体バスケット大会

男子 1回戦 社 87-95 小野  
女子 準々決勝 社 55-127 北条 (5位決定戦)

#### 東播新人ソフトテニス大会

男子団体 10位 県大会出場  
女子団体 12位 県大会出場

#### 東播新人バドミントン大会

男子団体 優勝 県大会出場  
女子団体 5位 県大会出場